



# NSG グループ 2012年3月期第3四半期決算報告 (2011年4月1日~12月31日)

日本板硝子株式会社 2012年2月2日



# クレイグ・ネイラー

代表執行役社長兼CEO

マーク・ライオンズ **CFO** 

イアン・スミス グループ・ファイナンス・コントローラ

### 2012年3月期第3四半期決算 (2011年4月1日~12月31日)



アジェンダ

決算概要

事業状況

通期業績見通し修正および収益性改善施策 まとめ

### 要点: 2011年4月-12月



- 10-12月期の市場環境悪化を受けた業績
- 世界的な経済状況の悪化を反映し、2012年3月期通期 業績見通しを修正
- 収益性改善施策を本日発表
- 吉川代表執行役副社長がプロジェクトリーダー
- 施策に伴う現金支出は総額約250億円を予定 年間約200億円の現金創出効果を狙う

### 2012年3月期第3四半期決算 (2011年4月1日~12月31日)



アジェンダ

決算概要

事業状況

通期業績見通し修正および収益性改善施策 まとめ

# 連結損益計算書



( <u>億円)</u>	<u>12年3月期</u> 4月-12月期	<u>11年3月期</u> 4月−12月期	<u>前年比</u>
売上高	4,208	4,359	-3%**
無形資産償却前営業利益 償却費* 営業利益	120 (55) 65	269 (57) 212	
金融費用(純額) 持分法による投資利益	(104) 52	(126) 68	
税引前利益	13	154	
四半期利益	22	125	
親会社の所有者に帰属する四半期利益	13	91	
EBITDA	356	518	-31%

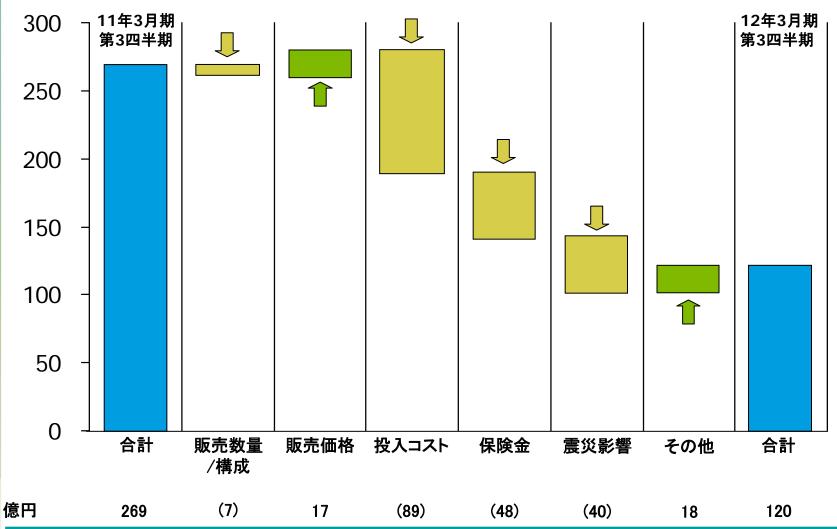
<sup>\*</sup>ピルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却のみを考慮

#### 第3四半期(10-12月)の市場環境悪化を受けた業績

<sup>\*\*</sup>為替変動を除くと0%

### 営業利益差異分析 (無形資産償却前)





価格吸収できないほどの投入コスト増

## 連結キャッシュフロー



	12年3月期 4月-12月期
	(億円)
当期利益 減価償却費	22 291
減 画 員 却 員 運転資本の増減 法人所得税支払額	(225) (46)
法人所特代文本領 持分法による投資利益 引当金および退職給付引当金の増減	(52) (148)
チョ並のよりと戦権内 チョ並の 塩減 その他 営業活動によるキャッシュフロー	11 (147)
固定資産の取得 持分法適用会社からの配当金受領額	(260)
その他 <b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	(2)
フリーキャッシュフロー	(404)

### 設備投資の進捗および収益性の低下を反映

# 主要財務指標 (KPI)



	2011年12月末	<u>2011年3月末</u>
ネット借入(億円)	3,435	3,131
ネット借入/EBITDA	7.1x	4.9x
ネット借入/純資産比率	2.3	1.4
	<u>12年3月期</u> 第3四半期	<u>11年3月期</u> 第3四半期
EBITDA/インタレスト・カバレッジ	3.4x	4.1x
営業利益率*	2.8%	6.2%

\*ピルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却のみを考慮

#### 指標は厳しい市場環境を反映

### 2012年3月期第3四半期決算 (2011年4月1日~12月31日)



アジェンダ

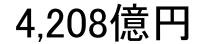
決算概要

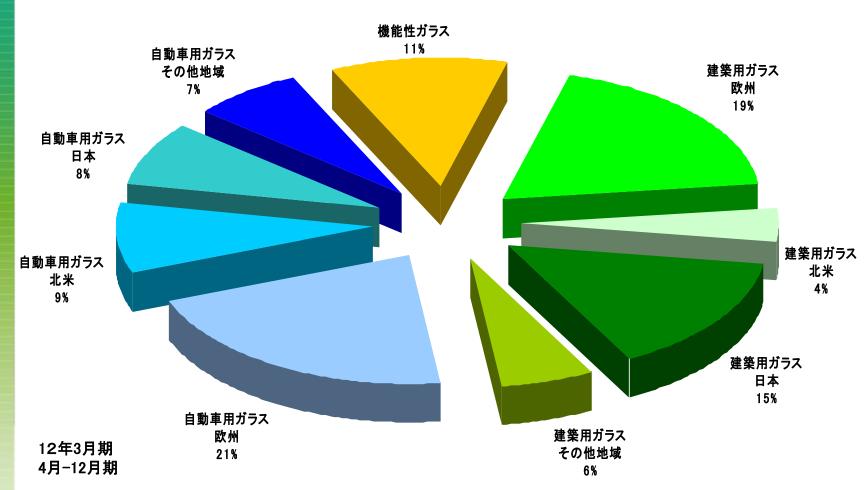
事業状況

通期業績見通し修正および収益性改善施策 まとめ

## 事業別売上高







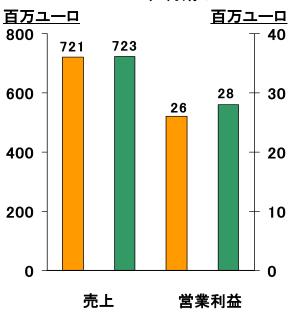
### 建築用ガラス事業

#### 2011年3月期第3四半期との比較



#### 欧州

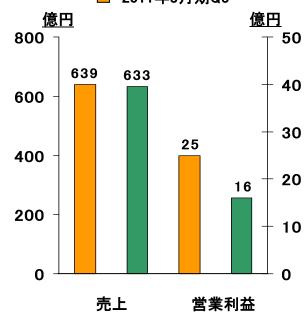
- 2012年3月期Q3
- 2011年3月期Q3



- ・ 売上、利益は横ばい
- ・ 堅調な価格とコスト削減が投入コスト増を一部相殺

### <u>日本</u>

- 2012年3月期Q3
- 2011年3月期Q3



- ・ 川下加工品の売上および数量が堅調
- ・ ソーラーガラスの出荷減により減益

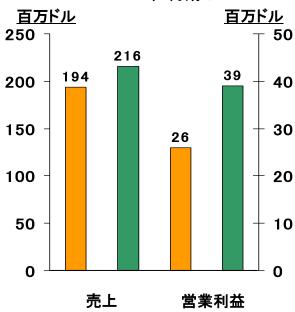
### 建築用ガラス事業

#### 2011年3月期第3四半期との比較



#### 北米

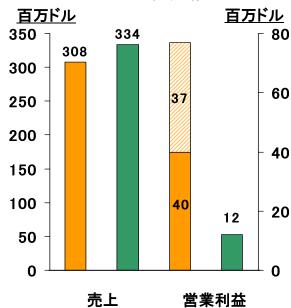
- 2012年3月期Q3
- 2011年3月期Q3



- 付加価値製品比率拡大により増収増益
- 国内の汎用製品市場は依然低調

#### その他地域\*

- 2012年3月期Q3
- 2011年3月期Q3



- 南米では数量増もあり増収
- ・ 東南アジアおよび中国では中国の供給過剰による影響 継続
- ・ 前年のチリの保険金収益(37百万ドル)影響を分けて表 示

<sup>\*:</sup> その他地域は、アルゼンチン、チリ、中国、マレーシアおよびベトナム

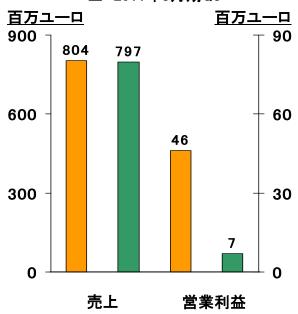
# 自動車用ガラス事業

2011年3月期第3四半期との比較



#### 欧州

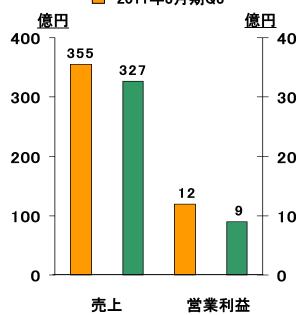
- 2012年3月期Q3
- 2011年3月期Q3



- ・ 短期的に価格吸収できないほど投入コスト増
- ・ 需要変動による生産効率低下および10-12月期の需要 低下により減益
- ・ 需要は低下しているが、補修用(AGR)は計画通り進捗

### 日本

- 2012年3月期Q3
- 2011年3月期Q3



- ・ 生産は震災およびタイ洪水による影響を大きく受けた
- ・ 生産量が増えるにつれて業績は回復基調

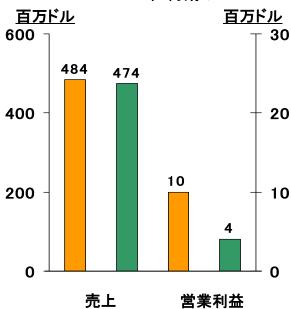
### 自動車用ガラス事業

2011年3月期第3四半期との比較



#### 北米

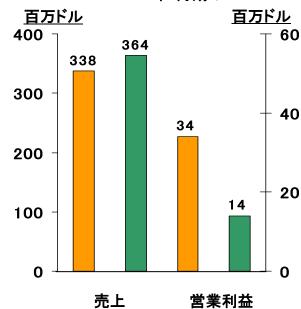
- 2012年3月期Q3
- 2011年3月期Q3



- ・ 短期的に価格吸収できないほど投入コスト増
- 10-12月期の需要は低下しているが、補修用(AGR) 業績は改善継続

#### その他地域\*

- 2012年3月期Q3
- 2011年3月期Q3



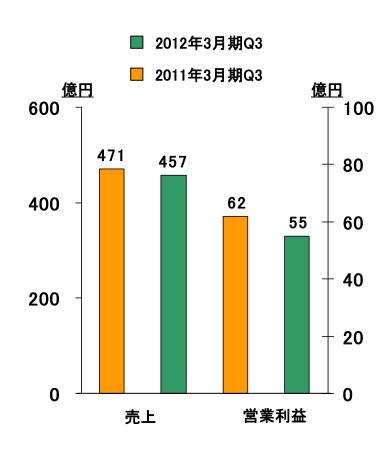
- ・ 増収だが、南米での10-12月期における短期的な数量減 により減益
- ・ 日本の震災およびタイ洪水以後、東南アジアおよび中国 では需要回復中
- 新規投資のスタートアップコストと在庫調整が利益を圧迫

<sup>\*:</sup>その他地域は、ブラジル、アルゼンチン、マレーシアおよび中国

### 機能性ガラス事業



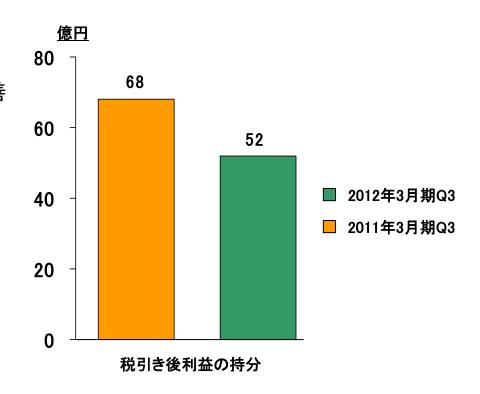
- 10-12月期に数量は低下したが、携帯 機器向け液晶ディスプレイの需要は堅調
- プリンター/スキャナー市場需要は、 円高影響継続
- エンジンタイミングベルト用ゴムコードの 売上は欧州自動車業界状況に沿って軟 化



### 持分法適用会社



- ロシアの持分法適用会社は利益改善
- セブラセの利益は若干減
- 中国の持分法適用会社は減益



#### 各地域需要低下の影響を受けた

### 2012年3月期第3四半期決算 (2011年4月1日~12月31日)



アジェンダ

決算概要

事業状況

通期業績見通し修正および収益性改善施策 まとめ

### 2012年3月期通期業績予想



<u>(億円)</u>	2011年3月期 <u>実績</u>	<u>2012年3月期</u> 修正見通し	<u>2012年3月期</u> 前回見通し
売上高	5,771	5,600	5,800
無形資産償却前営業利益*	301	110	320
営業利益	225	40	250
税引前利益	149	(50)	160
当期利益	154	(20)	150
親会社の所有者に帰属する当期利益	121	(30)	140

<sup>\*</sup>ピルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却のみを考慮

#### 世界的な市場環境悪化を反映し、通期業績見通しを修正

### 2012年3月期通期業績予想



- 価格吸収できないほどの投入コスト増
- 業績見通しは、市場低下の影響を受けた 特に欧州市場は悪化
- ソーラー用ガラスの数量は、見込みを大きく下回った
- ・ 本日発表した収益性改善施策の第一段階に伴う特損30億 円を修正業績予想に織り込む

### 収益性改善施策



- 本日発表した収益性改善施策
  - 生産能力の調整
  - 間接人員を中心に、グループ全体で3,500名の人員を削減
  - 設備投資計画を見直し、向こう2年間は有形資産償却費レベルに抑制
- 吉川代表執行役副社長がプロジェクトリーダー
- 施策に伴う現金支出は総額約250億円を予定 年間約200億円の現金創出効果を狙う

### 2012年3月期第3四半期決算 (2011年4月1日~12月31日)



アジェンダ

決算概要

事業状況

通期業績見通し修正および収益性改善施策 まとめ

### まとめ



- 10-12月期の市場環境悪化を受けた業績
- 世界的な経済状況の悪化を反映し、2012年3月期通期 業績見通しを修正
- 収益性改善施策を本日発表
- 吉川代表執行役副社長がプロジェクトリーダー
- 施策に伴う現金支出は総額約250億円を予定 年間約200億円の現金創出効果を狙う

### ご注意



当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場(欧州、日本、北米、アジア等)の経済環境及び製品需給の変動、為替相場の変動等があります。

日本板硝子株式会社



# 補足資料

### 事業部門別•地域別売上高 (2012年3月期 4-12月期)



(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計
建築用ガラス	633	798	172	265	1,868
自動車用ガラス	327	880	376	289	1,872
機能性ガラス	251	49	6	151	457
その他	9	2	0	0	11
合計	1,220	1,729	554	705	4,208

# 償却前 営業利益(2012年3月期 4-12月期)



(億円)	日本	区欠 州	北米	その他地域	合計	営業利益率
建築用ガラス	16	31	31	10	88	5%
自動車用ガラス	9	9	3	11	32	2%
機能性ガラス	43	4	1	7	55	12%
その他	(27)	(26)	(2)	0	(55)	
合計	41	18	33	28	120	3%
営業利益率	3%	1%	6%	4%	3%	

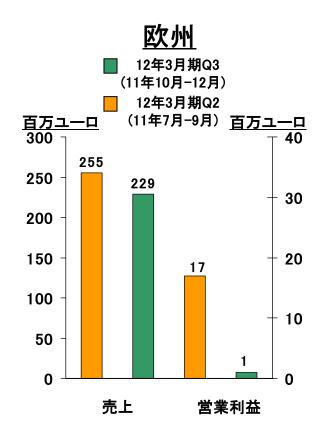
# 償却後 営業利益(2012年3月期 4-12月期)

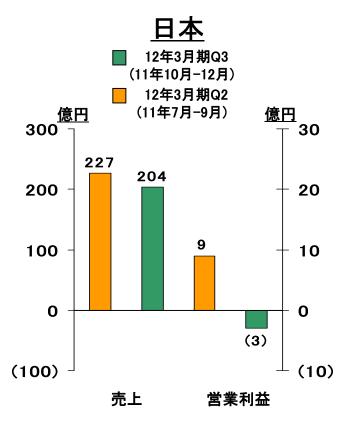


(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計	営業利益率
建築用ガラス	16	31	31	10	88	5%
自動車用ガラス	9	9	3	11	32	2%
機能性ガラス	43	4	1	7	55	12%
その他	(27)	(62)	(12)	(9)	(110)	
合計	41	(18)	23	19	65	2%
営業利益率	3%	<b>-1%</b>	4%	3%	2%	

## 建築用ガラス事業

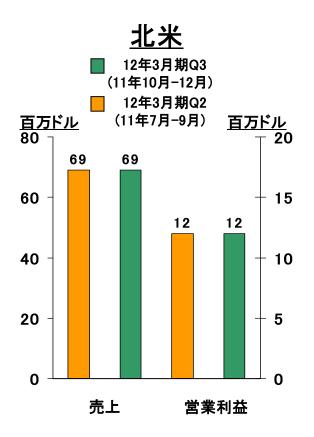


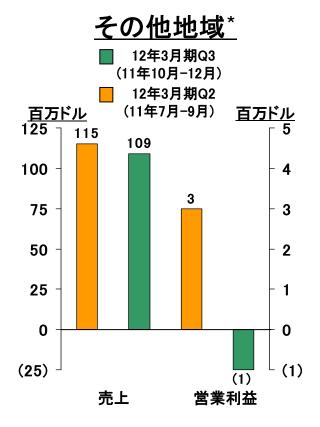




### 建築用ガラス事業



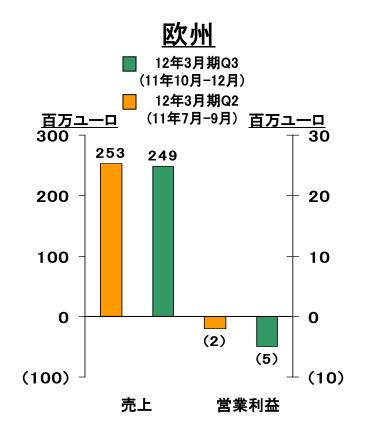


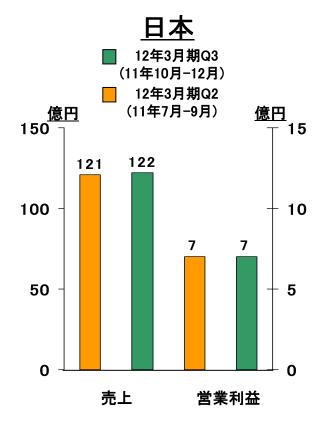


<sup>\*:</sup> その他地域は、アルゼンチン、チリ、中国、マレーシアおよびベトナム

## 自動車用ガラス事業

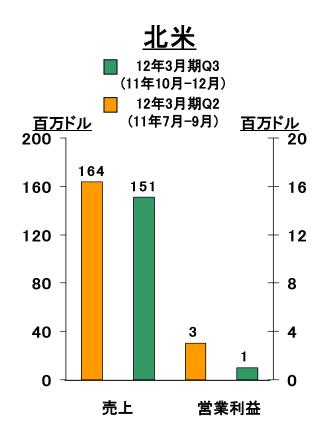


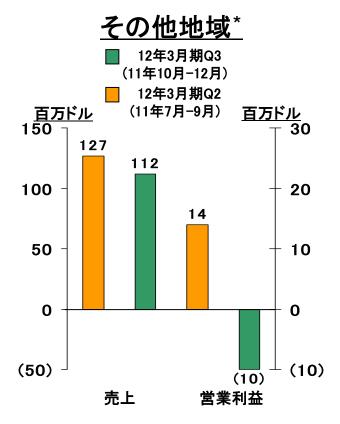




### 自動車用ガラス事業

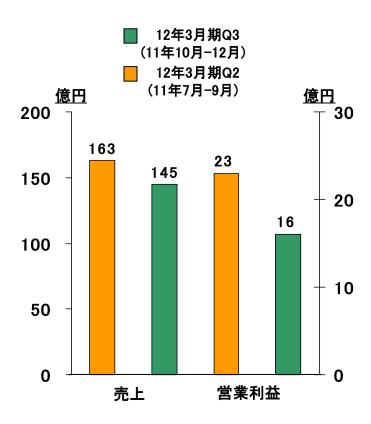






# 機能性ガラス事業





# 前提為替レート



	12年3月期 4月-12月期	11年3月期 4月-12月期	12年3月期 通期予想
期中平均為替レート:			
円/英ポンド	127	134	125
円/ユーロ	110	114	108
円/米ドル	79	87	78
期末為替レート:			
円/英ポンド	119	128	
円/ユーロ	99	108	
円/米ドル	76	83	

